

## 第17回 国立市これからの公共施設の在り方審議会 議事要旨(記録)

日時	令和2年10月6日(火)19:00~21:00
場所	国立市役所2階 委員会室
出席委員 (五十音順)	(会長) 山重 慎二 委員 (副会長) 三田 友一 委員 佐々木 陽一 委員、杉野 聖子 委員、山口 茂 委員、米川 覚 委員 十松 扶美子 委員、中原 修 委員、土屋 邦美 委員、塚田 好彦 委員
欠席	なし
説明員・ 事務局	宮崎政策経営部長、古川資産活用担当課長、小宮資産活用担当係長
傍聴者	なし

### ○議事

(議題1)パブリックコメントへの回答について

(議題2)『(仮称)国立市公共施設再編計画(案)』の答申について

### ○配付資料

資料No.17-1 パブリックコメント一覧表(兼回答案)

資料No.17-2 答申書(構成案)

資料No.17-3 『(仮称)国立市公共施設再編計画(案)』【答申案】

第16回審議会 議事要旨

1. (議題1) パブリックコメントへの回答について

○事前に委員より意見を頂きまとめた回答(案)について、事務局より資料の補足説明を行った。

□山重会長

- ・審議会からの回答となるので、その視点で回答を確認いただきたい。
- ・今回の意見を踏まえて、計画本編に記述を加えることを検討しているので、回答の中でもそのことを伝えた方が良くはないかと思う。
- ・本日の審議会後、回答公表までのスケジュールはどのようになるか。

□事務局

- ・本日の会議で回答内容について大筋、ご承認いただき、修正が必要な部分については修正の上、その内容確認を会長へ一任するという形でご承諾頂ければ、早い時期に公表できると考える。

□山重会長

- ・頂いた意見を反映して本編に追記等を行ったものに対して、その回答に「本編への記述する」旨を加える対応が好ましいと思うがどうか。既に一部記述でその様な回答がある。

□委員一同

- ・異議なし

□山重会長

- ・異議なしとして、その通り追記したい。
- ・その他、意見はあるか。(修正に関する意見無し)

□山重会長

- ・その他意見無しとして、本編への記述追記に関する事項について回答を改めることとし、その確認を会長一任としていただいた上で、審議会の回答として公表して宜しいか。

□委員一同

- ・異議なし

□山重会長

- ・異議なしとして、この通り決定したい。
- ・続いて、議題2について事務局より説明をお願いしたい。

2. (議題2) 『(仮称) 国立市公共施設再編計画(案)』の答申について

○資料 No17-2 及び 17-3 について、事務局より資料説明を行った。

○山重会長より、答申書に添える「はじめに」に込めた思いなどについて説明を行った。

□山重会長

・細かい点も含め、答申に向けて全体的なご意見を頂きたい。

□土屋委員

・最終的な確認という事で構成や記述に関して複数意見させていただきたい。

・p.10、11 の構成について、段落の見直しや写真を追加するなどして読みやすくした方が良いと思う。現在、第二小学校のコラムが2ページに分かれていて読み難さがある。

□山重会長

・記述内容を変えるという意味ではなく、レイアウトを変えるという考え方で良いか。

□土屋委員

・その通りである。可能であれば芸術小ホールの写真も欲しいと考える。

・次に、p.12 の図表中に「導出」という表現があるが、日常使わないような言葉であるので、表現を変えた方が読みやすいと思う。

□山重会長

・表現を修正することとしたい。

□土屋委員

・p.16の「リストを短くする」という表現も通常使わないように思う。「少なめに抑える」「厳選する」というような表現にしてはどうか。

□山重会長

・他の委員の意見はどうか。

□佐々木委員

・確かに、表現としてはあまり使われないように思う。

□山重会長

・他の表現を含めて、検討してみたいと思う。

□土屋委員

- ・p.21・22の表についても、内容が良くまとまっていて多くの方に読んでいただきたいので、フォントサイズを大きく出来るようであれば大きくした方が良い。

□山重会長

- ・構成への影響なども考慮して、可能な限りでフォントサイズを大きくするようにしたいと思う。

□土屋委員

- ・p.30 ページ下の解説が分かり難い。具体的には「上記施設」の上記が何を指しているのが明確に分かるようにした方が良い。

□事務局

- ・その前文で本計画の対象外施設について説明しているが、ご指摘いただいた「上記施設」とは、それら対象外施設を指している。

□山重会長

- ・伝えようとする主旨は分かる気もするが、委員指摘のように少し分かり難さもある。記述を見直して読みやすくする工夫は必要だと思うので、検討し直したい。

□土屋委員

- ・p.72 の上記表中、「3. 効果的・効率的な管理運営」において「清化園跡地」という言葉が出てくるが、国立市に転入してきたばかりのなど清化園を知らない市民もいる。脚注やp.71の地図上に表記するような工夫が必要だと思う。

□山重会長

- ・事務局と相談し、どの様な表現が伝わり易いか検討してみる。

□土屋委員

- ・p.105 リード文の中で「～設置されているものの」という表現の後に、「～同様に整理されている」という肯定文がくることに違和感がある。

□山重会長

- ・確かに「同様に」という表現が良く分からない。個々の記述は全体的に見直したい。

□佐々木委員

- ・「はじめに」の右側ページで、2017年とあるが、2027年の誤りだと思う。

□山重会長

・修正する。

□佐々木委員

・表紙に計画主体の記載がないが、答申後に入るという理解で良いか。

□事務局

・今回提示したものは答申書としての計画(案)であるが、別に答申書としての表紙があることから、指摘いただいた計画(案)には計画主体の組織名を記載していない。

今後、計画として出していく際には表紙の下部に、発行年月と共に明記する。

□土屋委員

・「はじめに」に関連して、バックキャストिंगの説明で「後ろ向きに」という表現がある。伝えたいことは理解できるが、表現としては好ましくない、マイナスイメージを持たれてしまうので「市の姿を明確にしたうえで、現実的に立戻り」などとしてはどうか。

□山重会長

・現時点にさかのぼっていくというイメージで少し表現を変えてみたいと思う。

・他に無ければ、ここで答申として本内容で提出することについて審議会として決定したいと思う。本日頂いた意見については修正したうえで、確認を会長に一任頂くという形で最終的な決定をしたい。

については、頂いた意見含め、この内容で市長に答申することとして宜しいか。

□委員一同

・異議なし

□山重会長

・異議なしとして、答申として市長に提出することを決定いたしたい。

・答申書には会長名で「最終答申に寄せて」というはしがきを添えさせていただくが、会長個人としてだけでなく、審議会皆様の想いとしても書かせていただきたい。

以上